

平素より本協議会の活動にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本協議会において、平成28年12月以降に実施した内容などについてお知らせします。

1. 災害公営住宅入居者の「入居位置」が決定しました！

□ 位置決定会を開催しました！

- 平成29年3月3日及び3月25日に災害公営住宅の入居希望位置が重複する世帯を対象に『位置決定会』を開催し、全ての仮申込み世帯の入居位置が決定しました。
- これにより、野蒜ヶ丘地区に移転を希望する世帯の居住地が決定したことから、今後はコミュニティの醸成と、新たなまちづくりが本格化します。

【災害公営住宅の位置決定会】



▲位置決定会の様子

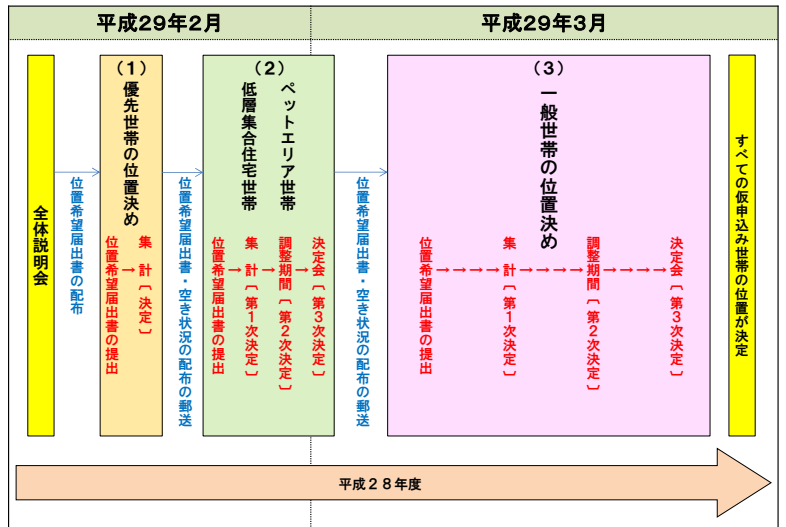


▲順調に決定しました

□ 位置決めに向けて「説明会」を開催しました！

- 災害公営住宅の位置決めに向けて、平成29年2月4日（土）に『災害公営住宅位置決め説明会』を開催しました。
- 説明会では、災害公営住宅の配置等、工事の進捗状況、位置決めの流れ・日程、位置決めの方法、住宅の位置を選ぶ際のポイントなどの説明を行いました。
- また、説明会終了後は、希望者を対象に現地見学会を行いました。
説明会で配布した「住戸位置決め用配置図（間取り図等）」を参考に、住宅建築工事の状況等を、現場にてUR都市機構の担当者から説明を受け、確認しました。

【災害公営住宅の位置決めの流れ】



【説明会及び現場見学会の様子】



▲災害公営住宅部会長の挨拶



▲位置決め説明会の様子



▲現場見学会の様子

2. 今後の自治会活動等に向けた話し合いを行いました！

□ 顔合わせ会（懇談会）

- 平成29年1月15日に野蒜ヶ丘地区へ移転する皆様の顔合わせ会（懇談会）を3学期から開校した宮野森小学校の体育館を会場に開催しました。
- 午前は二丁目、午後は一丁目・三丁目で行いました。参加世帯は149世帯、参加者は230人と多くの参加がありました。
- 野蒜ヶ丘地区は、昨年5月から宅地の引き渡しが始動され、既に住み始めた方がいるとともに、災害公営住宅の入居も今年の6月と8月に予定されていることから、今後の自治会活動等に向けた様々なテーマについて話し合いを行いました。

【懇談テーマ】 ○地区のまとめりで、どんなことをしたいですか？
○防災・防犯・防火活動で必要なことは？
○ゴミ出しルールの確認や集積所の清掃について 等



▲沢山の方が参加されました



▲熱心に意見を出し合いました



▲野蒜北部丘陵振興協議会会長の挨拶



▲協議会役員による進行



▲みんなの意見を確認しました

□ 地区自治会の地区割り検討会

- 平成29年2月26日に地区自治会の地区割り検討会を宮野森小学校の体育館を会場に開催しました。
地区割り検討会の参加世帯は139世帯、参加者は191人と、顔合わせ会（懇談会）同様に多くの参加がありました。
- 地区割り検討会では、顔合わせ会での意見の概要（まとめ）を報告するとともに、野蒜ヶ丘地区の郵便番号に関する意向や、地区割りの検討及び話し合い、居住後のごみ当番について意見交換を行いました。

【報告・協議事項】

- 顔合わせ会の意見（まとめ）について…………… P 3①参照
- 野蒜ヶ丘地区の郵便番号に関する意向について…………… P 3②参照
- 地区自治会の地区割りの検討について…………… P 3③参照
- ごみ当番について

- また、地区内に整備を予定している「ショッピングプラザ森の風」及び「北原ライフサポートセンター（仮称）」の担当者から、施設の計画内容の説明がありました。
それぞれの施設の担当者からは、施設へ導入する機能や商品の内容などについての要望等を出してくださいなど、新しい野蒜ヶ丘地区の一員として、積極的にまちづくりに参加したい旨の提案がありました。

【地区割り検討会】



▲積極的に意見が交わされました



▲ショッピングプラザ森の風の担当者からの施設計画内容の説明の様子

① 顔合わせ会の意見や要望等に対する市の考え方等の説明がありました！

○主な意見・要望等と回答の概要は下表及び図のとおりです。

主な意見・要望	回答の概要
街灯が少ない	・平成28年度末までに134基の防犯灯を設置する予定です ・居住開始後には状況を確認し、必要に応じて移設及び増設を行います
横断歩道や道路標識の整備が必要	・主要な交差点等に信号機や横断歩道の設置を行います (信号機6箇所、横断歩道10箇所、横断用旗2箇所)
郵便ポストが欲しい	・郵便局のほか、野蒜駅周辺での設置について協議中です
防犯カメラを増やしてほしい	・主要な公共施設に設置した監視カメラ等も活用し、防犯性を強化します
野蒜一号橋の手すりが低く危険	・平成28年度末までに投物防止フェンスを設置します



② 郵便番号の希望について！

- 野蒜ヶ丘地区の郵便番号に関する意向については、参加世帯の約70%が新たな番号を希望していました。
- この結果を市役所から日本郵便株式会社へ伝えることとしました。

□回答結果

	野蒜の番号 (981-0411)	新たな番号 (981-0416)	その他 (二重記載)	計
回答結果	41 (29%)	97 (70%)	1 (1%)	139

③ 地区自治会の地区割りについて！

- 市役所市民協働課から地区自治会制度の概要について説明があり、その後、地区自治会の地区割りについて、それぞれ丁目ごとどの範囲で自治会を設立したらいいか意見をうかがいました。

皆さんからの意向結果を参考に、協議会の合同部会で地区割りの案を検討します。

3. 案内板と公園遊具が設置されました！

案内板が設置されました

- 野蒜ヶ丘を訪れた人が、地区内の目的地が分かりやすく移動できるように、野蒜ヶ丘の主要な場所や住所地番等を示す【案内板】が設置されました。
- 案内板は、野蒜駅及び東名駅の駅前広場と、自動車利用を考慮して野蒜ヶ丘1号線沿い（宮野森小学校西側）の3箇所に設置しました。



公園遊具の利用ができるようになりました

- 野蒜ヶ丘の団地内に整備した木の公園、水の公園、空の公園に遊具が設置され、利用できるようになりました。なお、周辺では住宅の建築に伴い自動車の往来が多いため、気をつけましょう。



▲木の公園（三丁目）



▲水の公園（二丁目）



▲空の公園（一丁目）

4. まちづくり講演会、浪分桜植樹式が行われました！

まちづくり講演会

- 平成29年2月18日、野蒜市民センターにおいて、まちづくり講演会が行われました。
- 宮城大学事業構想学部事業計画学科の鈴木助教を講師に迎え「野蒜地域のコミュニティ再生をめざして」を演題に講演されました。

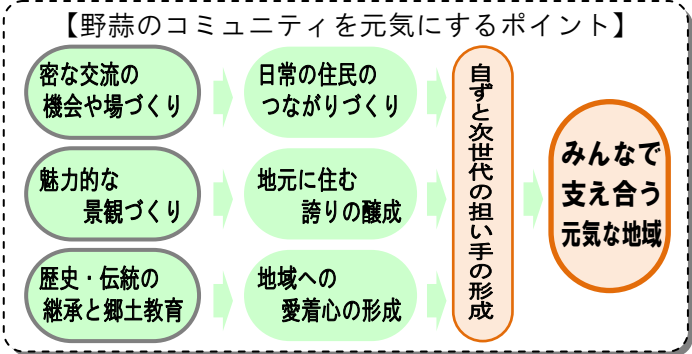


▲基調講演を行う鈴木助教

浪分桜（祇園しだれ桜）の植樹式

- 平成29年3月7日、JR野蒜駅南口広場において、東日本大震災の津波到達地の近くに「浪分（なみわけ）桜」と名付けた桜を県内で被災した15市町で植える「はなはなプロジェクト」の植樹式が行われました。
- 植樹された「桜」は、京都市の造園家で桜守の第16代佐野藤右衛門さん（88）が育てた「**祇園しだれ桜**」で、樹齢30年、高さ10メートルを誇る立派な「桜」を寄贈いただきました。

※「祇園しだれ桜」とは、京都を代表する桜として有名です。また、桜の種類の中では最も長寿なものです。



▲記念碑



▲植樹式に参加した皆さん